



# あいすること、ちゅういをはらおう！

わたしのでしだというりゆうで このちいさいもののひとりに  
つめたいみずいっぱいでも のませてくれるひとは  
かならず そのむくいをうける

(マタイ 10.42)



たくさんのひとたちがイエスさまのおはなしをききたがっています。イエスさまがえらんだ 12 にんのでしたちは、いつもイエスさまといっしょでしたが、イエスさまはこのたくさんのおはなしをききたいとおもいました。

イエスさまはでしたちに、みんなをあいするほうほうをおしえ、まちやむらで、でしちをむかえてくれるひとたちに、このほうほうをおしえなさいとよいいました。

まずしいひとに、おみずを、コップいっぱいさしあげるなどです。あいすると、かみさまからのごほうびがあります。イエスさまのあいはやさしく、まわりのひとをよくみえています。わたしたちがこのようにあいすると、イエスさまはよろこばれます。



インドのアジャラとおともだちは、まずしいひとたちをたすけるために、おかねをあつめようとけいかくします。そして、ネックレスをつくらうことにしました。

アジャラはもっているビーズを、ぜんぶはここにいれて、もっていき、おともだちはみんなよろこびました。アジャラも、イエスさまにおくりものができてとてもうれしかったのですが、ビーズがぜんぶなくなってしまっちょとざんねんでした。

しばらくして、アジャラのおたんじょうびに、おともだちがプレゼントをくれました。はこのなかには、おはなのかたちをしたビーズがたくさんはっていました！イエスさまも、アジャラにととてもやさしくしてくれました。